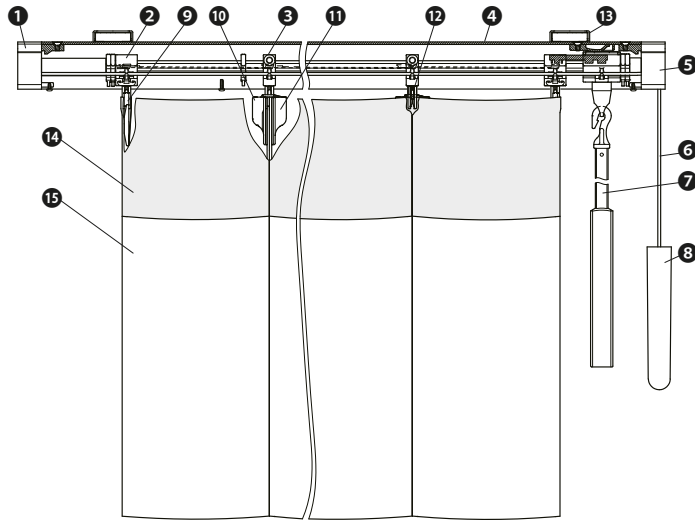


スリーヌ | 仕様・構造

- 製品端部のすき間寸法 ▶ P.38
- 納まり形態 ▶ P.40
- たたみ代寸法計算式 ▶ P.42

構造図

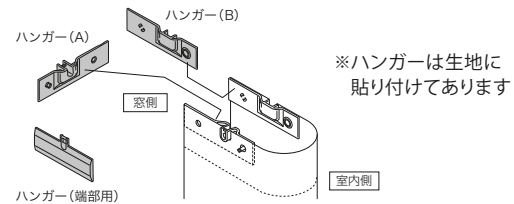
正面図



※⑥⑧はコード&ボタンタイプのみ

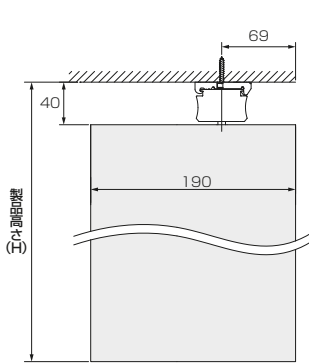
部品名・材質

部品名	材質
① Uターン側サイドカバー	樹脂成形品
② トップランナー	樹脂成形品
③ ランナー	樹脂成形品
④ ヘッドレール	アルミ押し出し形材
⑤ 操作側サイドカバー	樹脂成形品
⑥ ドライブコード(操作コード)	化学繊維
⑦ 操作ボタン	アルミ押し出し形材、樹脂成形品
⑧ テンションウエイト	樹脂成形品、鋼板プレス成形品
⑨ ハンガー(端部用)	樹脂成形品
⑩ ハンガー(B)	樹脂成形品
⑪ ハンガー(A)	樹脂成形品
⑫ ランナーフック	樹脂成形品
⑬ ブラケット	樹脂成形品、鋼板プレス成形品
⑭ 芯地	化学繊維
⑮ 生地	化学繊維

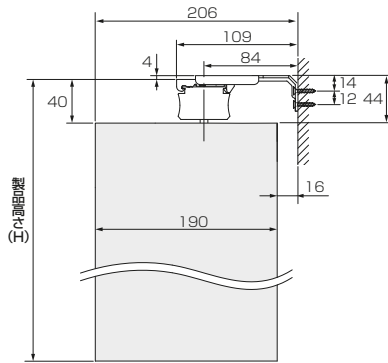


側面図(mm) ※製品高さ(H)：ブラケット上面から生地下部まで(正面付L金具の厚みは含みません)

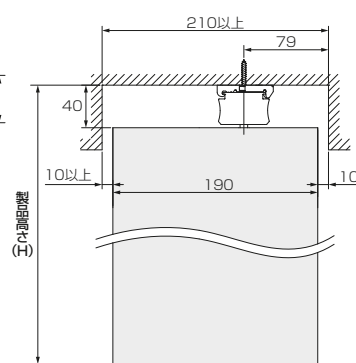
● 天井付け



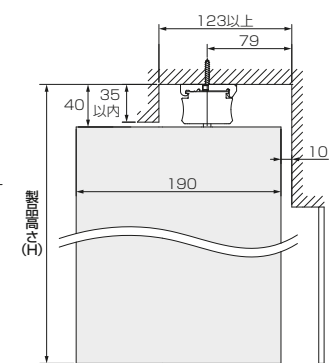
● 正面付け (正面付L金具使用)



● 製品全体をカーテンボックス内に納める場合



● ヘッドレールのみカーテンボックス内に納める場合

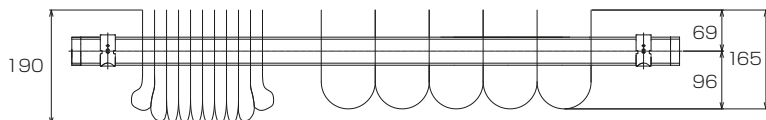


見下げ図

● 全閉時



● 調光時

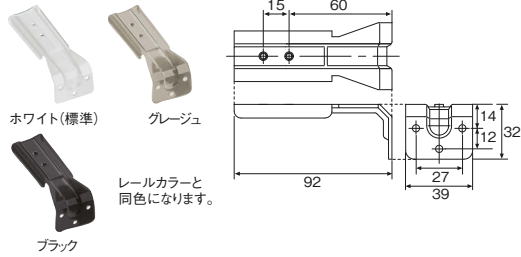


付属品

※ご注文の際に、取付方法(正面付け/天井付け)をご指定ください。
ご指定いただいたブラケットが付属します。

正面付L金具

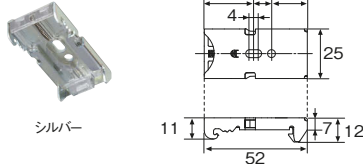
単位: mm



※正面付仕様
正面付L金具に天井付ワンタッチ
ブラケットを固定してご使用ください。

天井付ワンタッチブラケット

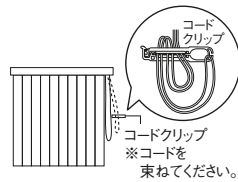
単位: mm



コードクリップ

コードやチェーンを束ねる部品です。子供
の手の届かない位置で束ねることにより
事故を防止する効果があります。

材質:樹脂成形品



付属品必要数量

製品幅(W)	ブラケット	コードクリップ
300~1,200mm	2個	
1,210~2,400mm	3個	1個※
2,410~4,000mm	4個(5個)※	

※コードクリップは、バトンタイプには付属しません。

※生地シリーズ「ソリア」の9m²以上のサイズの場合は、ブラケットが
()の数量となります。

※生地シリーズ「ルナリア」の8m²以上のサイズの場合は、ブラケットが
()の数量となります。

製作可能寸法

	スリーヌ
製品幅(W)	300~4,000mm
製品高さ(H)	500~3,000mm
最大面積	12m ²

※生地、操作タイプによって、製作可能寸法は異なります。

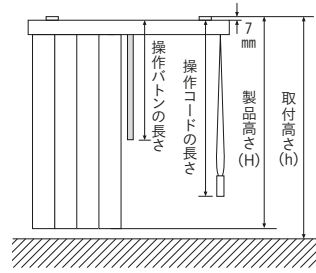
●幅・高さとも10mm単位でオーダーできます。

製品重量の目安

生地シリーズ「ソリア」
製品幅 2,000 × 製品高さ 2,000mm 6.4kg

生地シリーズ「ルナリア」
製品幅 2,000 × 製品高さ 2,000mm 6.9kg

操作ボタン・コードの長さ



取付高さ: ブラケット上面から床まで
製品高さ: ブラケット上面から生地下部まで
(正面付L金具の厚みは含みません)
操作ボタン長さ: ヘッドレール上面からボタン下部まで
操作コード長さ: ヘッドレール上面からテンション
ウエイト下部まで

操作コードの長さ

製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作コード長さ
500~1,000mm	製品高さ(H)または取付高さ(h)と同じ
1,010~1,600mm	(H)-200mmまたは(h)-200mm
1,610~2,000mm	(H)-400mmまたは(h)-400mm
2,010~6,000mm	(H)-600mmまたは(h)-600mm

操作ボタンの長さ

単位: mm

製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作ボタン 長さ	製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作ボタン 長さ
500~1,600	300	3,810~4,000	2,600
1,610~2,000	600	4,010~4,200	2,900
2,010~2,300	900	4,210~4,600	3,200
2,310~2,600	1,200	4,610~4,900	3,500
2,610~2,900	1,500	4,910~5,200	3,800
2,910~3,200	1,800	5,210~5,500	4,100
3,210~3,500	2,100	5,510~5,800	4,400
3,510~3,800	2,400	5,810~6,000	4,700

●取付高さが4,010mm以上の場合、操作ボタンはジョイント仕様(1カ所)になります。

注意 ・取付高さ(h)のご指定がない場合、製品高さ(H)によって操作ボタン・
コードの長さが決まります。
・取付高さが3,010mm以上の場合、操作ボタンの位置は固定となり、
操作ボタンでの開閉はできません。生地の角度調整のみとなります。

部品カラー

部品標準カラーは ホワイト です。

グレージュ ブラック のご指定も可能です。ご注文時にご指定ください。



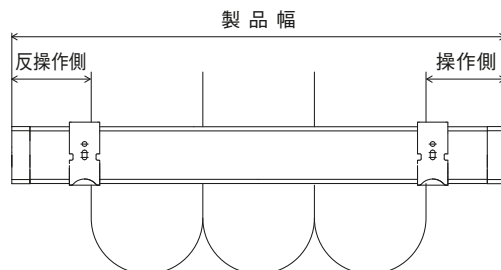
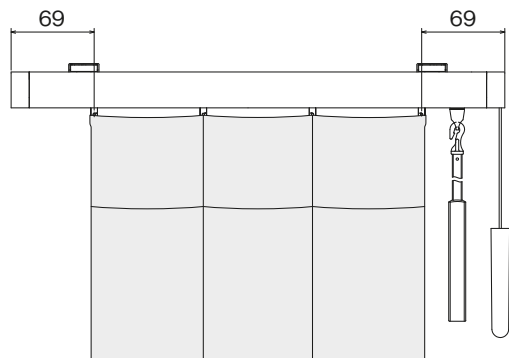
※コード&バトンタイプ
の写真です。

スリーヌ | 製品端部のすき間寸法

製品の構造上、端部およびレース部から光が入ります。下記のすき間寸法を目安としてご確認ください。

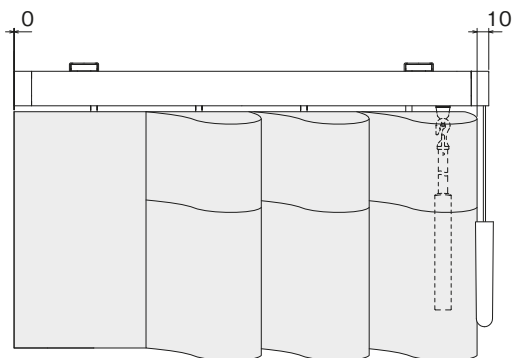
※イラストはコード&ボタンタイプですが、ボタンタイプも同寸法です。

調光時

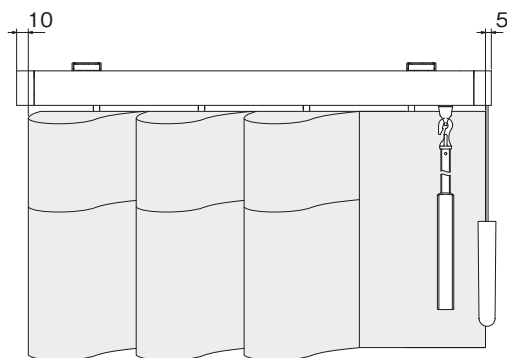


全閉時

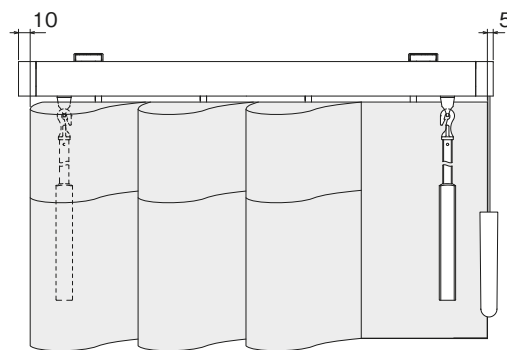
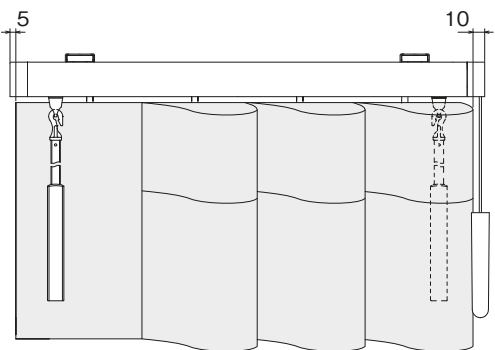
〈操作側に生地を閉じた場合〉



〈反操作側に生地を閉じた場合〉



両側ボタンタイプ(オプション)の場合



スリーヌ | 生地枚数表

標準タイプ / 両側バトンタイプ

片開き	
製品幅(mm)	枚数
300~310	2
320~400	3
410~490	4
500~580	5
590~670	6
680~760	7
770~850	8
860~940	9
950~1,030	10
1,040~1,120	11
1,130~1,210	12
1,220~1,300	13
1,310~1,390	14
1,400~1,480	15
1,490~1,570	16
1,580~1,660	17
1,670~1,750	18
1,760~1,840	19
1,850~1,930	20
1,940~2,020	21
2,030~2,110	22
2,120~2,200	23
2,210~2,290	24
2,300~2,380	25
2,390~2,470	26
2,480~2,560	27
2,570~2,650	28
2,660~2,740	29
2,750~2,830	30
2,840~2,920	31
2,930~3,010	32
3,020~3,100	33
3,110~3,190	34
3,200~3,280	35
3,290~3,360	36
3,370~3,450	37
3,460~3,540	38
3,550~3,630	39
3,640~3,720	40
3,730~3,810	41
3,820~3,900	42
3,910~3,990	43
4,000	44

連窓片開き (生地重なり仕様)
/ コーナー取付仕様

片開き	
製品幅(mm)	枚数
300	2
310~390	3
400~480	4
490~570	5
580~660	6
670~750	7
760~840	8
850~930	9
940~1,020	10
1,030~1,100	11
1,110~1,190	12
1,200~1,280	13
1,290~1,370	14
1,380~1,460	15
1,470~1,550	16
1,560~1,640	17
1,650~1,730	18
1,740~1,820	19
1,830~1,910	20
1,920~2,000	21
2,010~2,090	22
2,100~2,180	23
2,190~2,270	24
2,280~2,360	25
2,370~2,450	26
2,460~2,540	27
2,550~2,630	28
2,640~2,720	29
2,730~2,810	30
2,820~2,900	31
2,910~2,990	32
3,000~3,080	33
3,090~3,170	34
3,180~3,260	35
3,270~3,350	36
3,360~3,440	37
3,450~3,530	38
3,540~3,620	39
3,630~3,710	40
3,720~3,800	41
3,810~3,890	42
3,900~3,980	43
3,990~4,000	44

スリーヌ | 納まり形態

操作方法

ボタンタイプ

生地の開閉、角度調整とも操作ボタン1本で行います。操作方法がシンプルでわかりやすくドライブコードがないため、操作部がすっきり納まります。

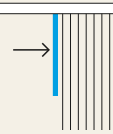


※取付高さが3,010mm以上の場合は製作できません。

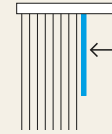
納まり

片開き

① 左操作(片側ボタン仕様)



② 右操作(片側ボタン仕様)



コード&ボタンタイプ

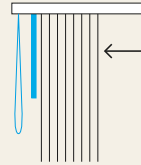
生地の開閉はドライブコードで、角度調整は操作ボタンで行います。幅の広い窓の開閉にはドライブコードが便利です。



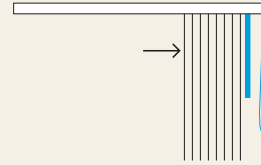
※取付高さが3,010mm以上や製作サイズによって操作ボタンでの開閉はできません。角度調整のみとなります。

片開き

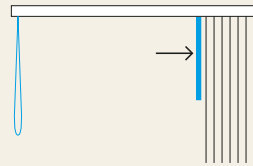
① 左操作左寄せ



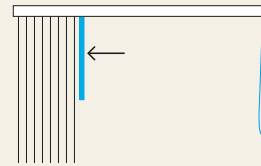
② 右操作右寄せ



③ 左操作右寄せ



④ 右操作左寄せ



※③④はドライブコードによる開閉操作を行うと、生地と共に操作ボタンも動きます。取付高さが3,010mm以上は、開閉時に操作ボタンは動きません。

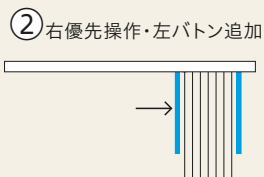
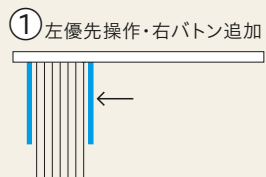


ちょい開け可能

コード&ボタンタイプは、ボタンを使って開閉もできます。

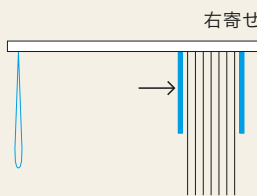
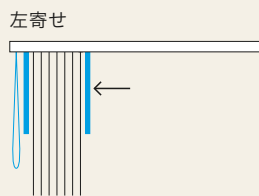
オプション[両側ボタンタイプ]

片開き ボタン追加 +4,000円(税別) ※よく使用する側を「優先の操作位置」としてご指定ください。



※取付高さが3,010mm以上の場合は製作できません。

片開き ボタン追加 +4,000円(税別)



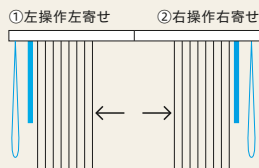
操作ボタンによる左右両側からの反対側寄せが可能です。

※取付高さが3,010mm以上の場合は製作できません。

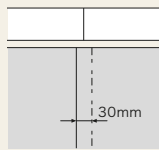
▶P.46

連窓片開き(生地重なり仕様) **POINT** 片開きを2台並べて全閉したとき、中央の生地が重なる仕様にできます。

追加料金不要



全閉時の重なり寸法



片開き①左操作左寄せと②右操作右寄せの2台の組み合わせで指定が可能です。

ご注文の際に「連窓片開き(生地重なり仕様)」をご指定ください。

※ご指定がない場合、2台を並べたとき全閉時の中央部分にすき間が生じます。すき間寸法はP.38をご確認ください。

※連窓仕様の場合はボタン追加ができません。

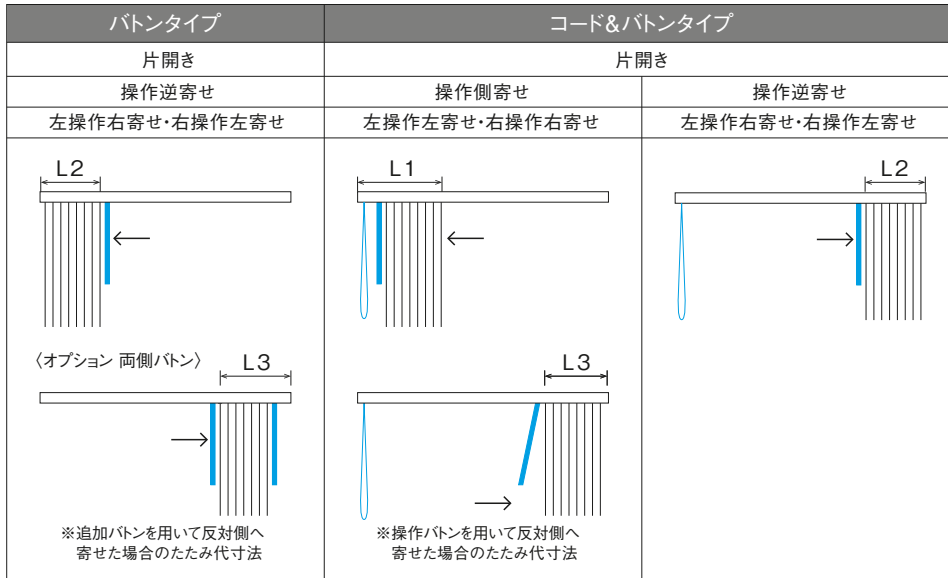
※連窓片開き仕様でも調光時はすき間(最大約107mm)が生じます。

動作をイメージできる web ツール
納まり&操作シミュレーション操作位置や開き方によって異なる生地の納まり。
webなら簡単に開閉動作をシミュレートできます。

スリーヌ | たたみ代寸法

たたみ代寸法計算式

L1：操作側のたたみ代寸法 L2：反操作側のたたみ代寸法 L3：その他寸法



単位：mm

製品名	操作タイプ	納まり	寄せ方向	操作側(L1)	反操作側(L2)	その他寸法(L3)
スリーヌ	ボタン	片開き	操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 140$	—
	コード&ボタン		操作側寄せ	$0.22 \times W + 140$	—	$0.22 \times W + 180$
			操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 140$	—
スリーヌ 両側ボタンタイプ (オプション)	ボタン	片開き	操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 140$	$0.22 \times W + 180$
	コード&ボタン		操作側寄せ	$0.22 \times W + 140$	—	$0.22 \times W + 180$
			操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 140$	—
スリーヌ 連窓片開き (生地重なり仕様) (オプション)※	ボタン	片開き	操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 120$	—
	コード&ボタン		操作側寄せ	$0.22 \times W + 140$	—	$0.22 \times W + 160$
			操作逆寄せ	—	$0.22 \times W + 120$	—

※両側ボタンは非対応

たたみ代寸法の目安

製品名	操作タイプ	納まり	寄せ方向	納まり位置	製品幅(W)							
					500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000
スリーヌ	ボタン	片開き	操作逆寄せ	L2	250	360	470	580	690	800	910	1,020
				L1	250	360	470	580	690	800	910	1,020
	コード&ボタン		操作側寄せ	L3	290	400	510	620	730	840	950	1,060
スリーヌ 両側ボタンタイプ (オプション)	ボタン	片開き	操作逆寄せ	L2	250	360	470	580	690	800	910	1,020
				L3	290	400	510	620	730	840	950	1,060
	コード&ボタン		操作側寄せ	L1	250	360	470	580	690	800	910	1,020
スリーヌ 連窓片開き (生地重なり仕様) (オプション)※	ボタン	片開き	操作逆寄せ	L2	250	360	470	580	690	800	910	1,020
				L1	230	340	450	560	670	780	890	1,000
	コード&ボタン		操作側寄せ	L3	270	380	490	600	710	820	930	1,040
			操作逆寄せ	L2	230	340	450	560	670	780	890	1,000

※両側ボタンは非対応

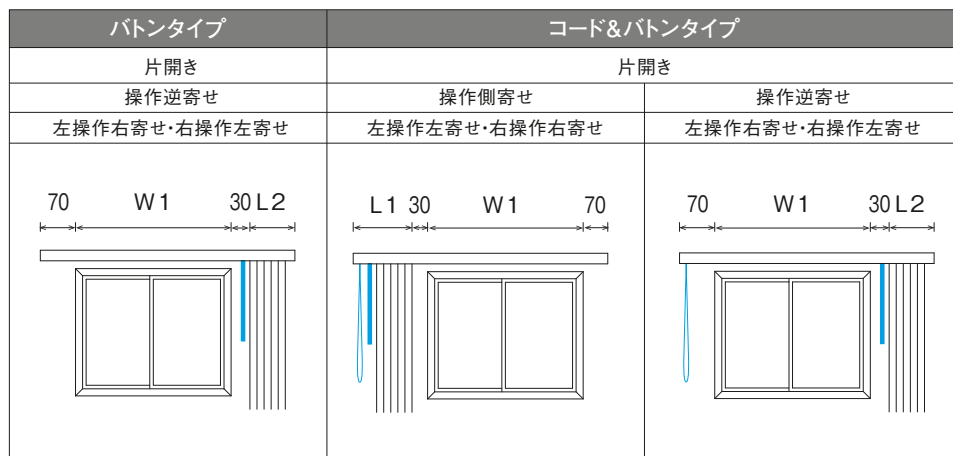
たたみ代
計算ツールは
こちら



スリーヌ | 窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅

窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅(W)の算出方法

L1：操作側のたたみ代寸法 L2：反操作側のたたみ代寸法 W1：窓枠外寸法



単位：mm

製品名	操作タイプ	納まり	寄せ方向	製品幅(W)の目安
スリーヌ	バトン	片開き	操作逆寄せ	1.28×W1+310
	コード&バトン		操作側寄せ	1.28×W1+310
			操作逆寄せ	
スリーヌ 両側バトンタイプ (オプション)	バトン	片開き	操作逆寄せ	1.28×W1+310
	コード&バトン		操作側寄せ	1.28×W1+310
			操作逆寄せ	
スリーヌ 連窓片開き (生地重なり仕様) (オプション)※	バトン	片開き	操作逆寄せ	1.28×W1+280
	コード&バトン		操作側寄せ	1.28×W1+280
			操作逆寄せ	

※両側バトンは非対応

窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅(W)の目安

製品名	操作タイプ	納まり	寄せ方向	窓枠外寸法(W1)				
				1,200	1,600	2,000	2,400	2,800
スリーヌ	バトン	片開き	操作逆寄せ	1,850	2,360	2,870	3,390	3,900
			操作側寄せ	1,850	2,360	2,870	3,390	3,900
	操作逆寄せ							
スリーヌ 両側バトンタイプ (オプション)	バトン	片開き	操作逆寄せ	1,850	2,360	2,870	3,390	3,900
	コード&バトン		操作側寄せ	1,850	2,360	2,870	3,390	3,900
			操作逆寄せ					
スリーヌ 連窓片開き (生地重なり仕様) (オプション)※	バトン	片開き	操作逆寄せ	1,820	2,330	2,840	3,360	3,870
	コード&バトン		操作側寄せ	1,820	2,330	2,840	3,360	3,870
			操作逆寄せ					

※両側バトンは非対応

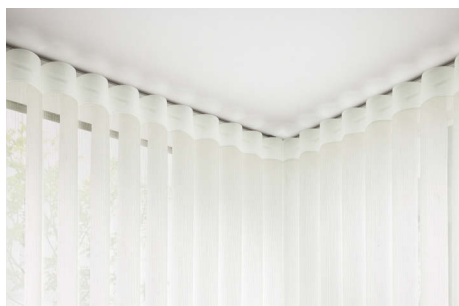
オプション | コーナー取付仕様

追加料金不要

2台を突き合わせてコーナーに設置する場合、片側の生地をヘッドレールより突き出して製作し、コーナー部のすき間を抑えます。光漏れを軽減するとともに、すき間からの視線を防ぎます。



スリーヌ コード&バトンタイプ ソリア TU-1004(ミストグリーン) 部品カラー:ホワイト



調光時



全閉時

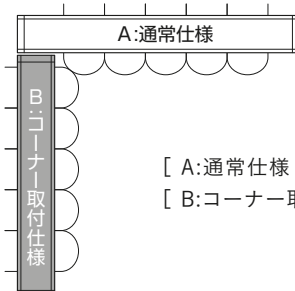
製作可能寸法

スリーヌ	
製品幅(W)	300~4,000mm
製品高さ(H)	500~3,000mm
最大面積	12m ²

●幅・高さとも10mm単位でオーダーできます。
 ※生地、操作タイプによって、製作可能寸法は異なります。
 ※両側バトン仕様(オプション)は対応不可となります。

2台の納まりで、コーナー奥側にヘッドレールを配置する方を通常仕様、もう一方を「コーナー取付仕様(オプション)」としてご注文ください。(下図参照) コーナー取付仕様は、生地をヘッドレールより突き出して製作するため、コーナー部のすき間を抑えます。

〈見下げ図〉



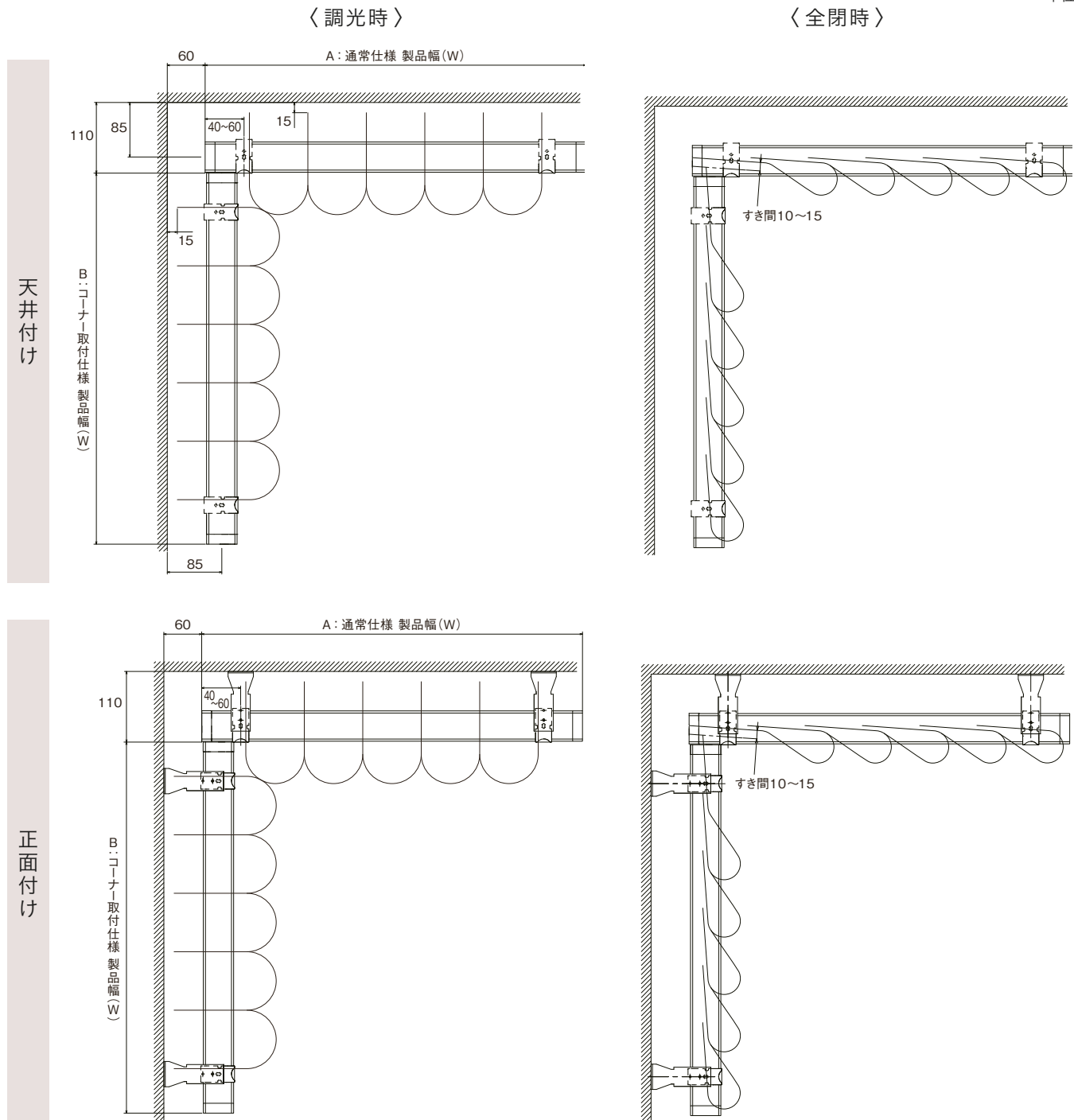
[A:通常仕様]

[B:コーナー取付仕様(オプション)]

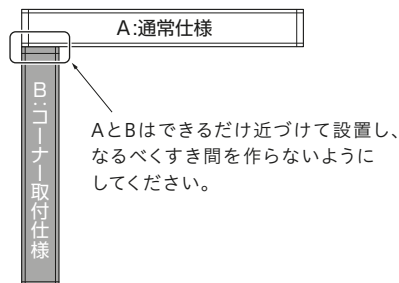
オプション | コーナー取付仕様

納まり図

単位：mm



〈取付時の注意〉



〈操作時の注意〉

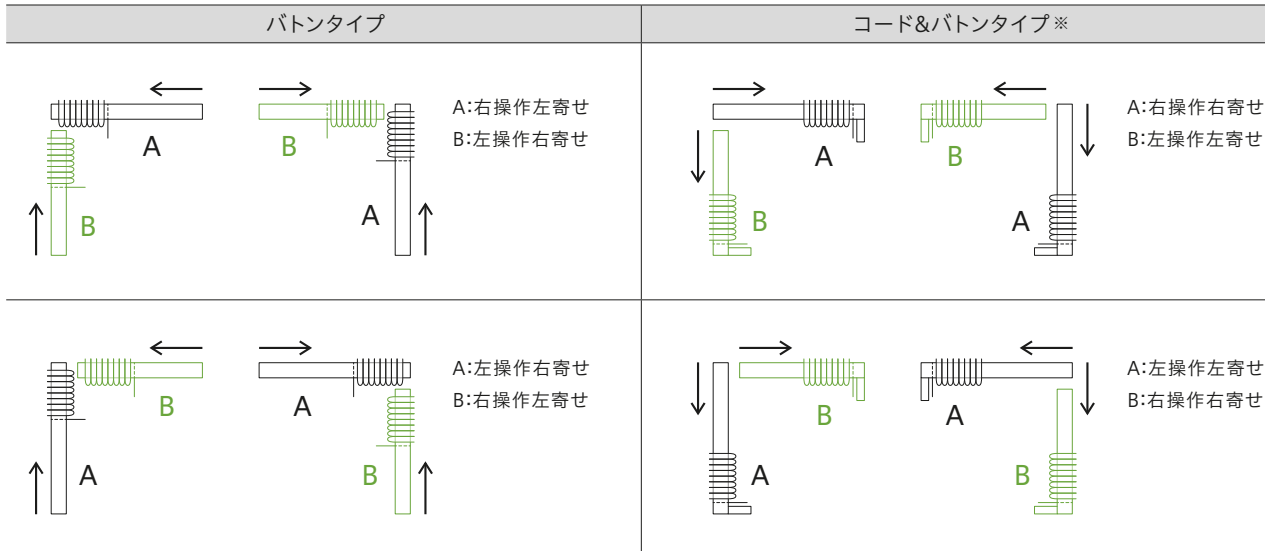
全閉状態にする際は必ず操作側にUの字側が向くように角度の調整を行ってください。コーナー側へ向けると生地同士が干渉し、生地を傷める恐れがあります。

オプション | コーナー取付仕様

生地納まり

【A.通常仕様】

【B.コーナー取付仕様(オプション)】

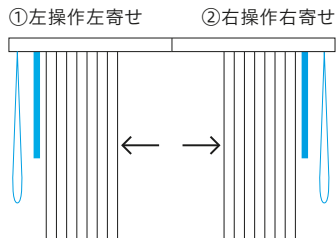


※図はコードによる納まりです。ボタンで反操作側に納めることも可能です。

オプション | 連窓片開き(生地重なり仕様)

追加料金不要

製品を2台横に並べて設置した場合、全閉時に中央の生地同士が重なり合う仕様にすることができます。



片開き①左操作左寄せと②右操作右寄せの2台の組み合わせで指定が可能です。

ご注文の際に「連窓片開き(生地重なり仕様)」をご指定ください。

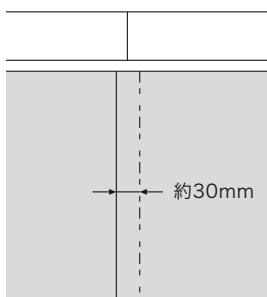
※連窓片開きの場合は、ボタン追加ができません。

※ご指定がない場合、2台を並べた時、全閉時の中央部分にすき間が生じます。

すき間寸法についてはP.38をご確認ください。

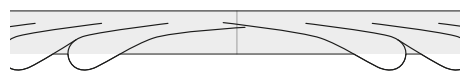
※調光時は必ずすき間が生じます。(下図参照)

〈全閉時〉



2台の接合部分

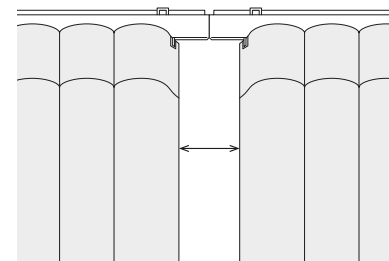
●生地を左右逆方向に全閉した場合



重なり寸法：約30mm

※生地を左右同じ向きにそろえて全閉した場合、中央部分は完全に遮蔽できない場合があります。

〈調光時〉



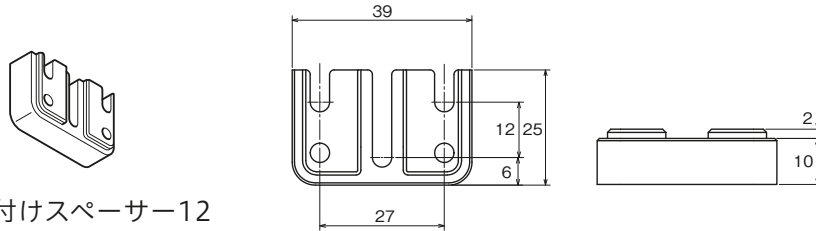
すき間：最大約107mm

オプション | 正面付けスペーサー



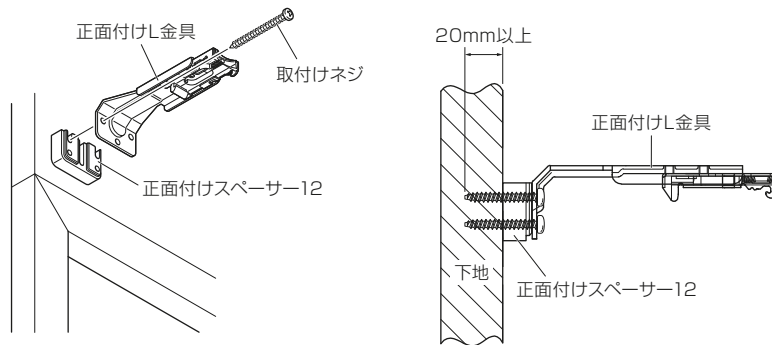
調光スルーカーテンを正面付けする場合、
 ブラケットを手前に持ち出すために使用します。
 厚みは12mmで、最大2個まで重ねて使用することが可能です。

価格：1個 400円(税別)



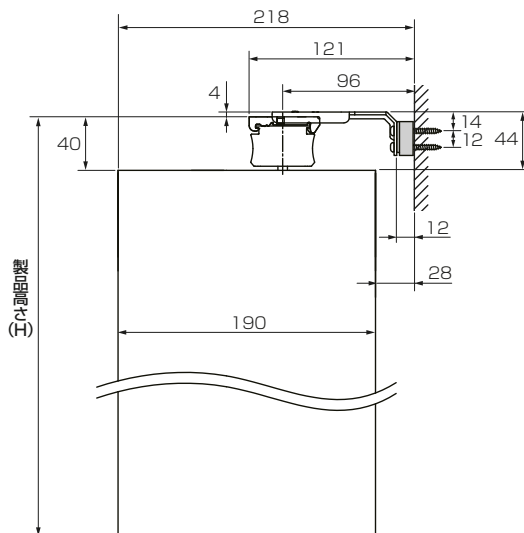
正面付けスペーサー12

材質：樹脂成形品
 カラー：乳白色

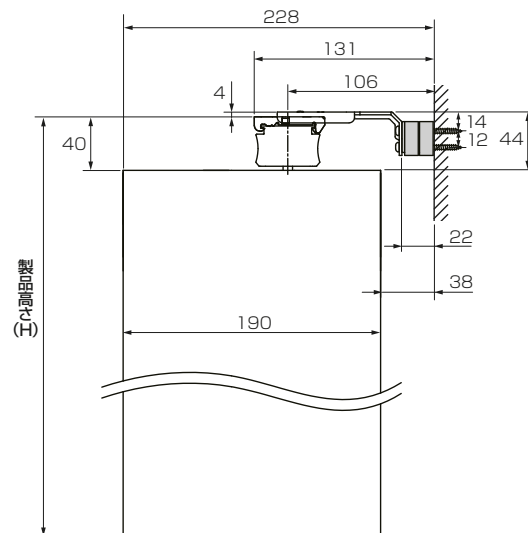


側面図(mm)

● 正面付けスペーサー12(1個使用)



● 正面付けスペーサー12(2個使用)

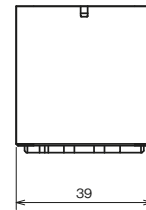
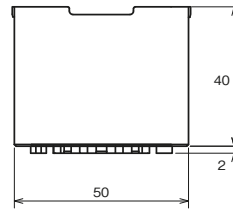
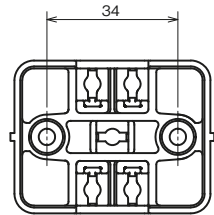


オプション | ボックス付けスペーサー



調光スルーカーテンをカーテンボックス内に天井付けする場合、ブラケットを下げのために使用します。最大3段まで重ねて使用することが可能です。

価格		(税別)
1段用	ボックス付けスペーサー42	800円
2段用	ボックス付けスペーサー82	1,400円
3段用	ボックス付けスペーサー122	2,000円



材質：樹脂成形品
カラー：乳白色

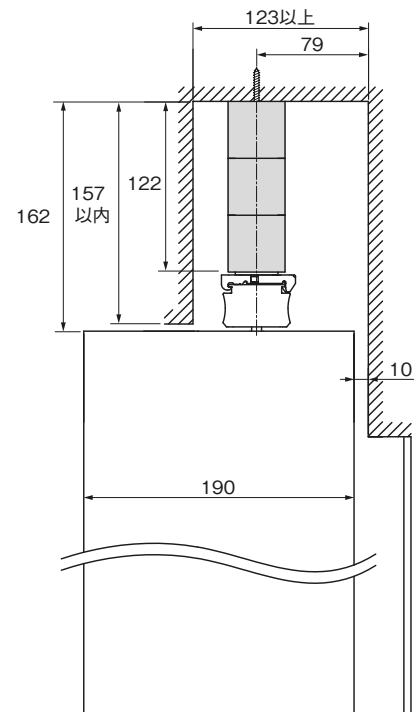
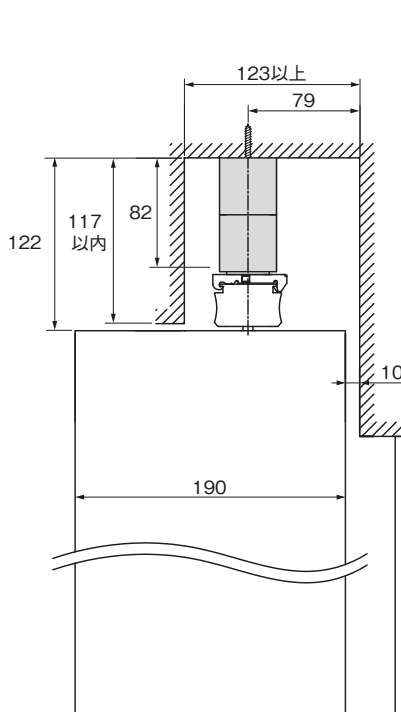
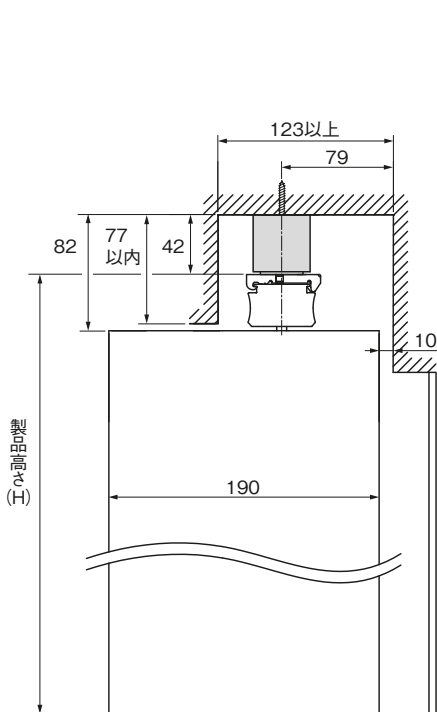
納まり図(mm)

※ボックス付けスペーサーは、製品高さには含まれません。

- ボックス付けスペーサー42
〈ボックス深さ：～77mm〉

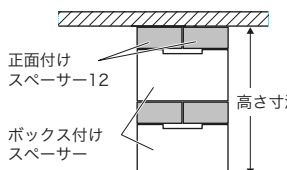
- ボックス付けスペーサー82
〈ボックス深さ：78～117mm〉

- ボックス付けスペーサー122
〈ボックス深さ：118～157mm〉



正面付けスペーサー12(オプション)を併用して天井付けの高さを調整する場合

- ボックス付けスペーサーと正面付けスペーサーを併せて使用して高さ調整が可能です。
- 高さは10mm単位で最大30mmまで調整できます。
- 取付け方法は調光スルーカーテン取扱説明書をご確認ください。



※正面付けスペーサー12は、10mmあたり2個組み合わせ合わせて使用します。2個重ねての使用はできません。

ボックス付けスペーサー種類	高さ寸法 (ボックス付けスペーサー + 正面付けスペーサー)	正面付けスペーサー12 必要数
ボックス付けスペーサー42	52mm(42mm+10mm)	1組(2個)
ボックス付けスペーサー82	92mm(82mm+10mm)	1組(2個)
	102mm(82mm+20mm)	2組(4個)
ボックス付けスペーサー122	132mm(122mm+10mm)	1組(2個)
	142mm(122mm+20mm)	2組(4個)
	152mm(122mm+30mm)	3組(6個)

※ボックス付けスペーサーと正面付けスペーサーは別売りです。

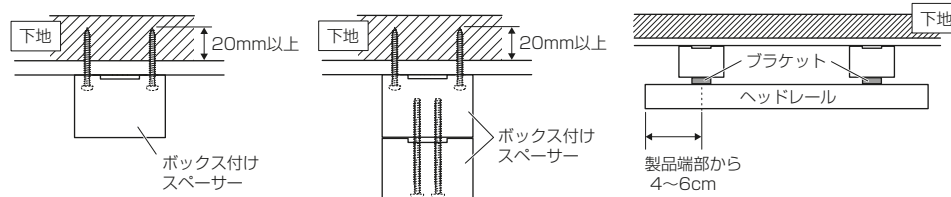


ボックス付けスペーサーの取付け方

- 取付前に以下の注意点をご確認ください。

⚠ 注意

- ⊘ 本部品は、調光スルーカーテンをボックス内に天井付けする場合にブラケット取付位置を下げるための部品です。ボックス天井付け以外には使用しないでください。
- ❗ ボックス付けスペーサーは、取付ける製品のブラケットと同数ご用意ください。
- ❗ 下地へ確実に(最低20mm以上)固定してください。付属の取付けネジが短い場合は、別途長いネジをご用意ください。製品が落下し、思わぬ事故を招く恐れがあります。
- ❗ ブラケットはヘッドレール端部から4~6cm以内、中央は等間隔に設置してください。

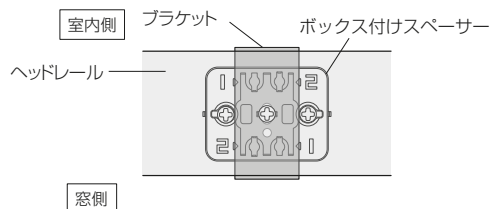


- ボックス付けスペーサーは**重ねる段数に応じて、部品内部の仕様が異なります。**
必ずそれぞれの取付け手順に応じた部品を使い、取付けを行ってください。

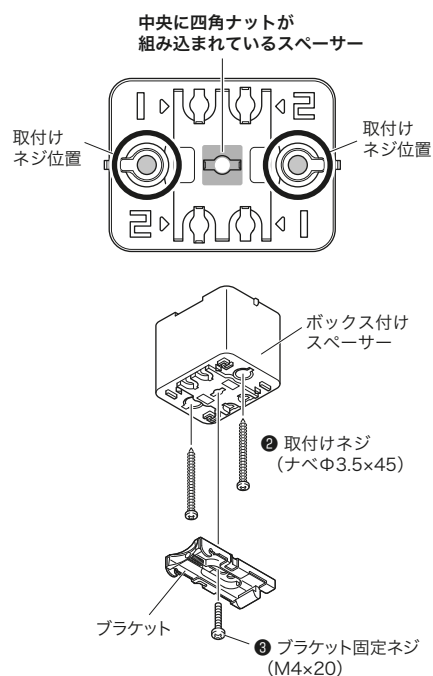
ボックス付けスペーサー42(1段使い)を使用する場合

- 1 右記イラストと同じスペーサーを
ブラケット取付け位置に合わせてください。

※取付けの向きは、下図を参考に取付けてください。



- 2 ボックス付けスペーサーを付属の取付けネジ
(ナベΦ3.5×45)を利用し、下地に取付けてく
ださい。
- 3 ボックス付けスペーサーに付属のブラケット
固定ネジ(M4×20)を使用し、ブラケットを固定
してください。



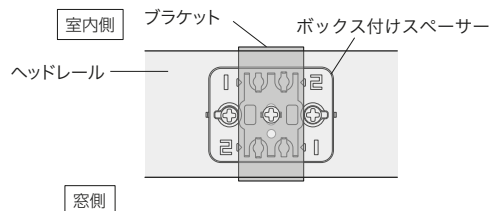
オプション | ボックス付けスペーサー

ボックス付けスペーサーの取付け方

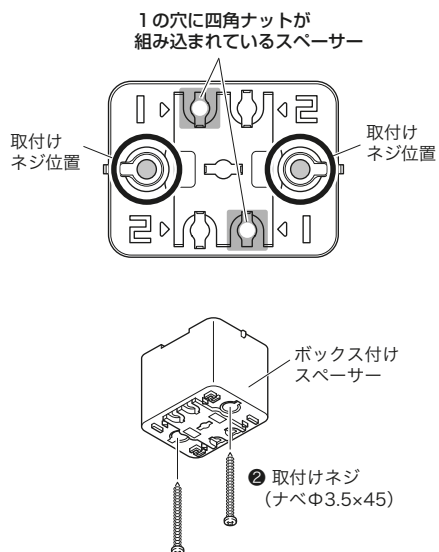
ボックス付けスペーサー82(2段使い)

1段目手順

- 右記のイラストと同じスペーサーを用意し、ブラケット取付け位置に合わせてください。
※取付けの向きは、下図を参考に取付けてください。



- ボックス付けスペーサーを付属の取付けネジ(ナベΦ3.5×45)を利用し、下地に取付けてください。

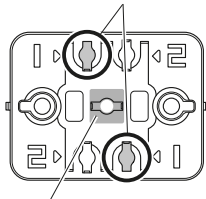


2段目手順 ※ボックス付けスペーサー82(2段使い)の場合

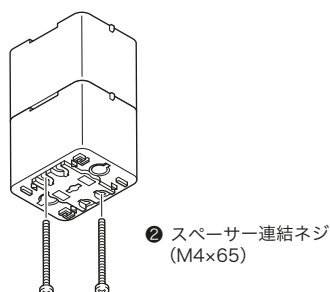
- 下記のイラストと同じ2段目用のスペーサーを用意してください。
- 印の位置に付属のスペーサー連結ネジを使用し、イラストのように固定してください。

〈2段目〉

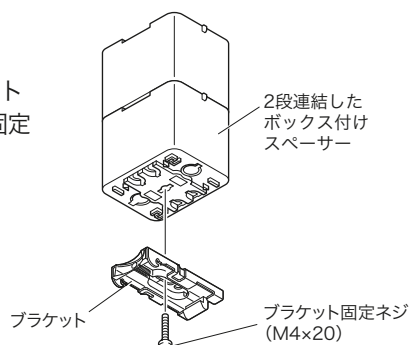
スペーサー連結ネジ位置



中央に四角ナットが組み込まれているスペーサー



- ボックス付けスペーサーに付属のブラケット固定ネジ(M4×20)を使用し、ブラケットを固定してください。

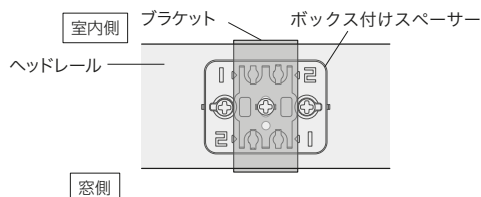


ボックス付けスペーサーの取付け方

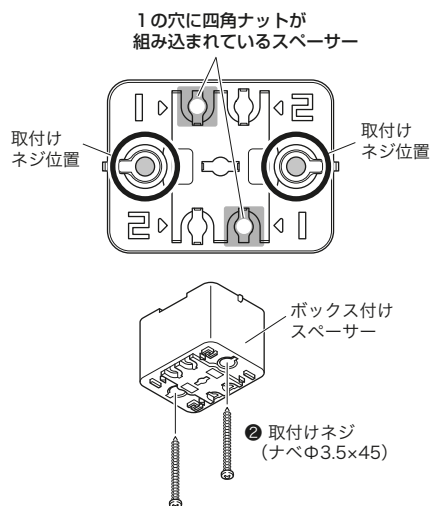
ボックス付けスペーサー122(3段使い)

1段目手順

- 右記のイラストと同じスペーサーを用意し、ブラケット取付け位置に合わせてください。
※取付けの向きは、下図を参考に取付けてください。

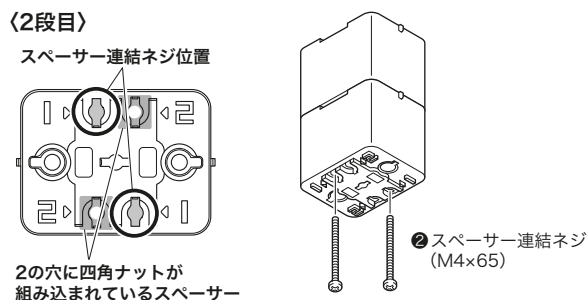


- ボックス付けスペーサーを付属の取付けネジ(ナベΦ3.5×45)を利用し、下地に取付けてください。



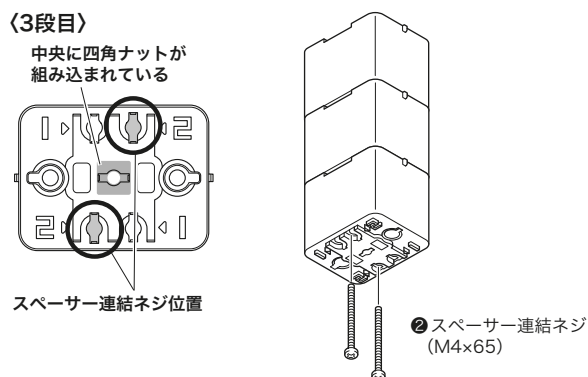
2段目手順 ※ボックス付けスペーサー122(3段使い)の場合

- 下記のイラストと同じ2段目用のスペーサーを用意してください。
- 印の位置に付属のスペーサー連結ネジを使用し、イラストのように固定してください。

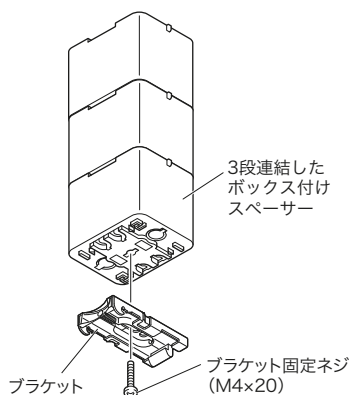


3段目手順

- 下記のイラストと同じ3段目用のスペーサーを用意してください。
- 印の位置に付属のスペーサー連結ネジを使用し、イラストのように固定してください。



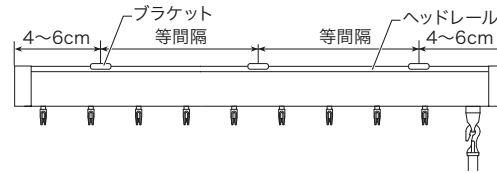
- ボックス付けスペーサーに付属のブラケット固定ネジ(M4×20)を使用し、ブラケットを固定してください。





■ ブラケットの取付け位置

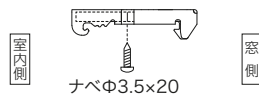
- ブラケットの取付け位置はヘッドレールの端部から4~6cm内側に取付けてください。ブラケットを3個以上使用する場合は、等間隔になるように取付けてください。



■ ブラケットの取付け方法

- 取付けネジでブラケットを取付けてください。

〈天井付けワンタッチブラケット〉
(ブラケット1個に対して取付けネジ1本必要)

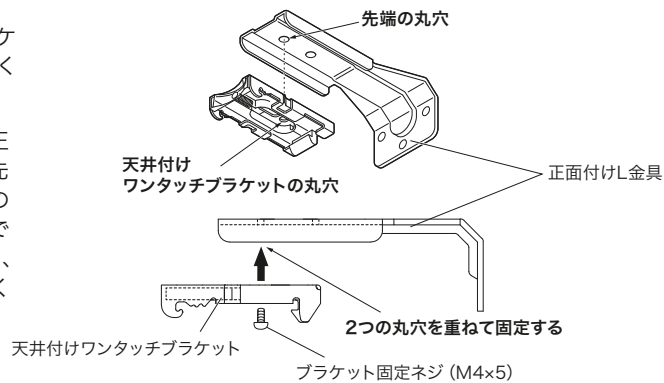


〈正面付けブラケットセット〉
(ブラケット1個に対して取付けネジ3本必要)



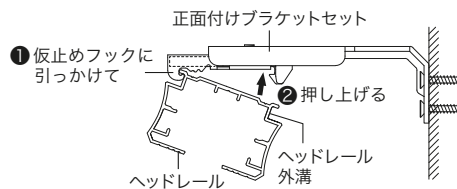
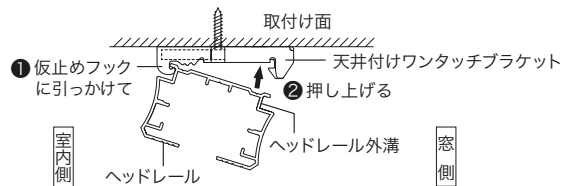
※ 正面付けの場合は、天井付けワンタッチブラケットと正面付けL金具を組み合わせで使用ください。

※ 天井付けワンタッチブラケットを取り付ける正面付けL金具穴は2つあります。必ずL金具先端側の丸穴に天井付けワンタッチブラケットの丸穴を重ね、ブラケット固定ネジ (M4×5) で固定してください。異なる位置で取付けると、生地や壁や取付け面に干渉し、操作できなくなります。



■ ヘッドレールの取付け方法

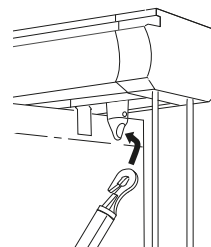
- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② ヘッドレールを奥に「カチッ」と音がするまで押し上げてください。



■ 操作バトンの取付け方法

- ヘッドレール側のリング部に、操作バトンのフックを引っ掛けてリングの奥までフックを押し込んでください。

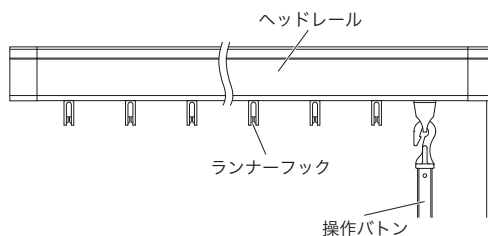
※ 取付け高さ4,010mm以上では、操作ボタンはジョイント仕様となります。グリップの付いていないボタンをヘッドレール側へ取付けた後、グリップの付いたボタンを引っ掛けてジョイントしてください。



■ 生地取付け

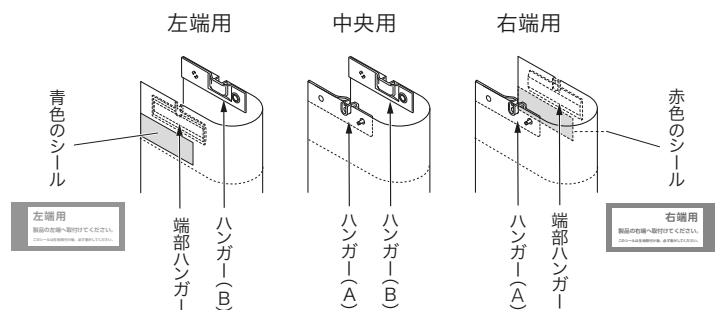
- ① 操作ボタンを回してランナーフックをヘッドレールと直角の状態にしてください。

※ ランナーフックが直角の状態では生地取付けを行わないと生地が正常に回転しない場合があります。ランナーフックの向きが直角でない時は、必ず操作ボタンを操作して向きを変えてください。



- ② 取付ける生地が揃っているか確認してください。

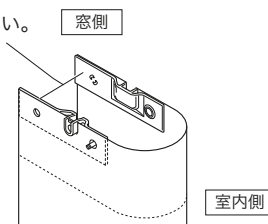
生地は「左端用」、「中央用」、「右端用」の3種あり、「左端用」には青色、「右端用」には赤色のシールが貼り付けられています。



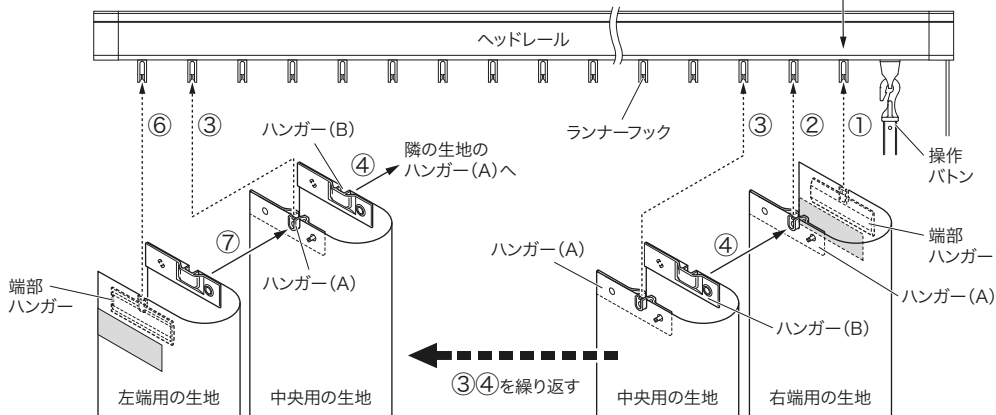
〈生地詳細〉

生地の取付け面を確認してください。

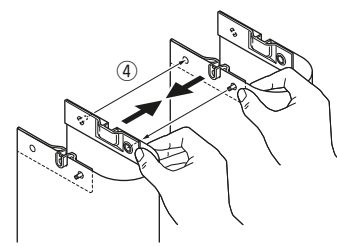
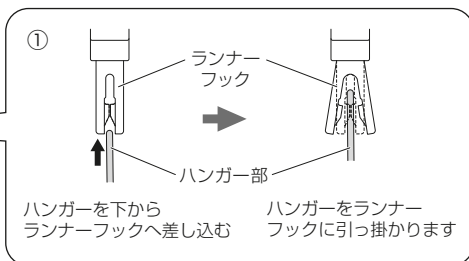
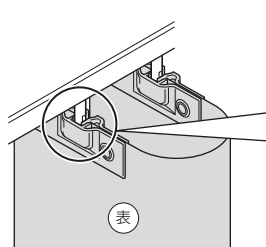
- ・ハンガーが貼り付けられている面が裏面です。
- ・裏面がU字の内側を向く状態で、U字の外側が室内側です。



- ③ 右操作・左操作に関わらず、右端から生地を取付けてください。



- ① 右端用生地の端部ハンガーを1番右のランナーフックに下から差し込んでください。
- ② 右端用生地のハンガー(A)を右から2番目のランナーフックに下から差し込んでください。
- ③ 中央用生地のハンガー(A)を右から3番目のランナーフックに下から差し込んでください。
- ④ 中央用生地のハンガー(B)と右隣の生地のハンガー(A)を重ね合わせて連結してください。
- ⑤ 右から順に③・④を繰り返してください。
- ⑥ 左端用生地の端部ハンガーを1番左のランナーフックに下から差し込んでください。
- ⑦ 左端用生地のハンガー(B)と右隣の生地のハンガー(A)を重ね合わせて連結してください。



ハンガー同士を重ねて連結する

スリーヌ | 取付け・取り外し方法

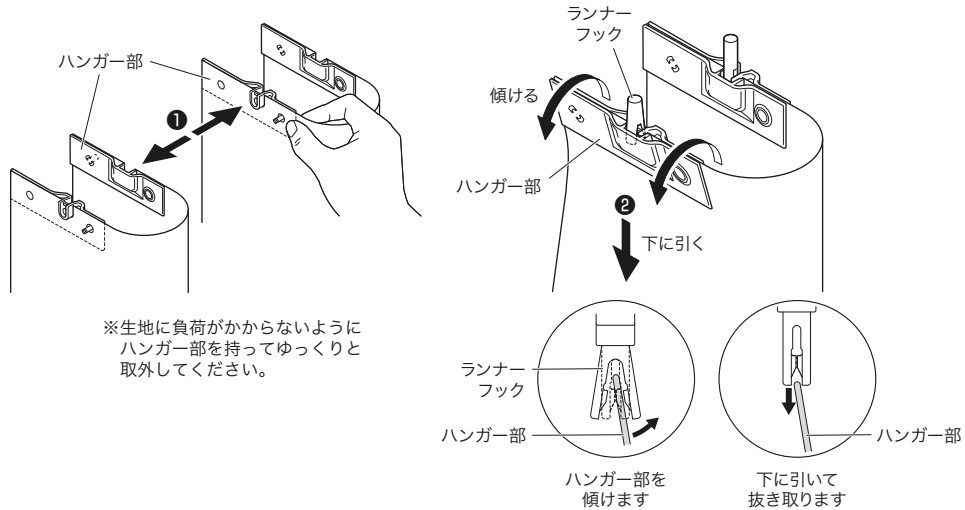
■ 生地取付け後の確認

- ① 操作ボタンを回して、全ての生地が同じ方向に回転するか確認してください。
- ② 生地が正常に回転しない場合、P.53「生地の取付け」に従って、生地を正しく取付け直してください。

■ 生地の取外し

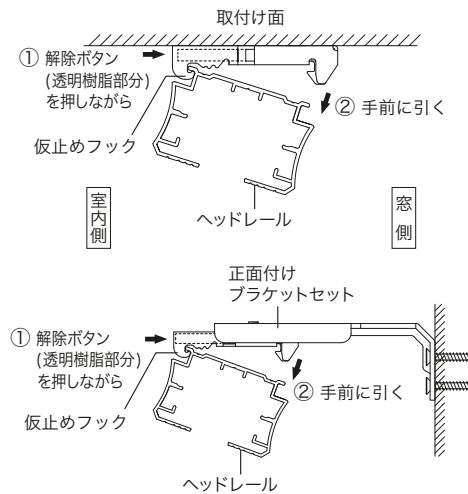
※生地を取外す際は、左右どちらから外しても問題ありません。

- ① 生地の連結部を広げハンガー同士を外してください。
- ② ランナーフックからハンガーを抜き取ってください。



■ ヘッドレールの取外し方法

- ① ブラケットの解除ボタンを押しながら①ヘッドレールを手前に引いてください②。
- ② ヘッドレールを仮止めフックから外してください。

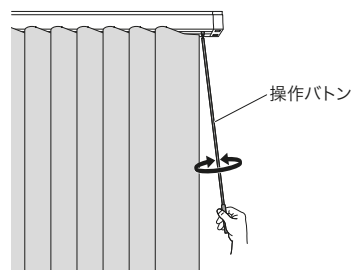




ボタンタイプ

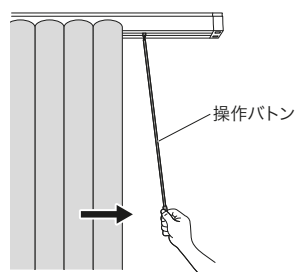
■ 生地角度調整 (調光方法)

- 操作ボタンを回転させて調整してください。



■ 生地の開閉

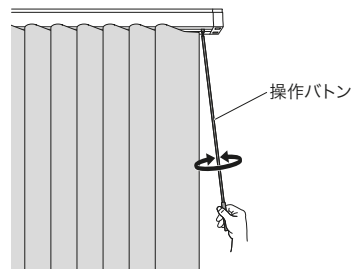
- ① 操作ボタンを回転させて、生地をヘッドレールに対し、垂直 (Uの字) にしてください。
- ② 操作ボタンをスライドさせ、止めたい位置で手を離してください。
- ③ 両端を閉めきるところでは、操作ボタンが反らない状態で操作ボタンの根元を端にゆっくり押し込んでください。



コード&ボタンタイプ

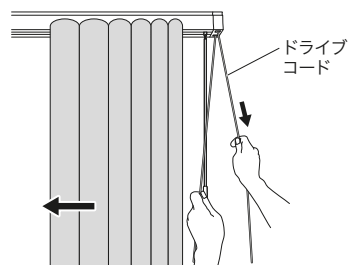
■ 生地角度調整 (調光方法)

- 操作ボタンを回転させて調整してください。



■ 生地の開閉

- ① 操作ボタンを回転させて、生地をヘッドレールに対し、垂直 (Uの字) にしてください
- ② ドライブコードを下方向へ引き、止めたい位置で手を離してください。



⚠ 注意

- ※ 生地が閉じると回転操作が重くなります。無理に回転させると故障の原因となりますのでおやめください。
- ※ 生地を回転させた際、角度の不揃いが出た場合は、操作ボタンを回転させ、生地を一度閉じた状態にしてから、お好みの角度に調整してください。
- ※ 故障の原因となりますので、手で直接生地を回転させず、必ず操作ボタンで回転させてください。
- ※ コーナー取付仕様 (オプション) の場合、全閉状態にする際は必ず操作側にUの字側が向くように角度の調整を行ってください。

スリーヌ | サイズの測り方

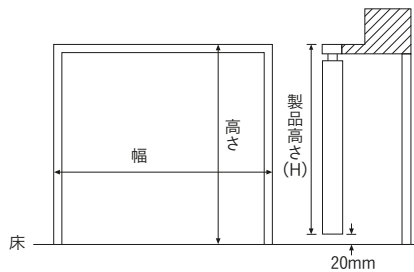
製品の特性上、調光時に製品端部のすき間より光が入ります。

そのため、製品サイズは窓枠よりも大きく取り付けることをおすすめします。

窓枠の外側に取付ける場合(正面付け)

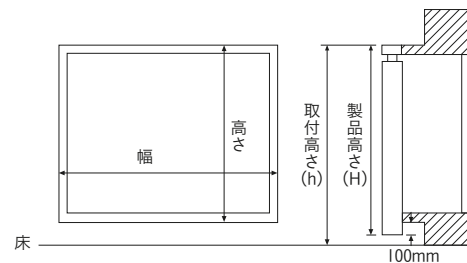
掃き出し窓

- 幅は窓枠の外側寸法以上を製品サイズとしてください。窓枠より大きく取付ける場合は窓枠の外側寸法に、両サイド100mm以上長くしてください。
- 高さは製品取付位置から床までの寸法より20mm程度差し引いてください。



腰高窓

- 幅は窓枠の外側寸法以上を製品サイズとしてください。窓枠より大きく取付ける場合は窓枠の外側寸法に、両サイド100mm以上長くしてください。
- 高さは製品取付位置から窓枠最下部までの寸法より100mm程度長くしてください。
- 取付高さをご指定ください。取付高さのご指定のない場合は操作コードが短い場合がありますのでご注意ください。

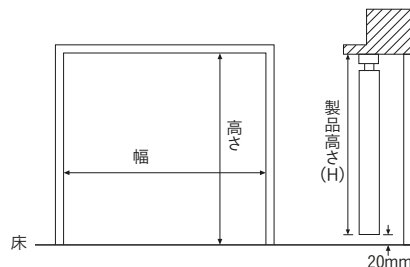
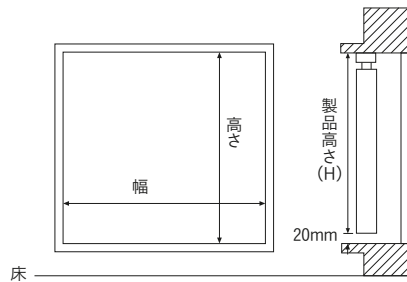


窓枠の内側に取付ける場合(天井付け)

- 幅は窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。
- 高さは窓枠の内側寸法から20mm程度差し引いてください。

〈カーテンボックスに取付ける場合〉

- カーテンボックスの内側に取付ける場合、幅はボックスの内側寸法から10mm程度差し引いてください。
- 高さはボックスの内側上部から床までの寸法より20mm程度差し引いてください。



コーナーに取付ける場合

- P.44「コーナー取付仕様」も併せてご確認ください。